

令和7年度第4回 国立大学法人奈良国立大学機構経営協議会記録

日 時 令和7年10月23日（木）13時00分～13時29分
場 所 奈良国立大学機構第一会議室及びオンライン参加
出席者 榊理事長、宮下大学総括理事、高田大学総括理事、三谷理事、
國枝委員、松本委員、近藤委員、村岡委員、鈴木委員
欠席者 西村理事、北岡委員
列席者 越野副理事、青山監事、菅監事、大久保監事、沓澤事務局次長
（機構事務部）
向総務課長、寺本企画課長、川村人事課長、樋口財務課長、奥施設課長
（奈良教育大学事務部）
矢倉総務課長
議 長 榊理事長

議事に先立ち、第3回経営協議会（令和7年9月4日）記録を確認

審議事項

1. 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書について
三谷理事から、資料1により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。
2. 奈良国立大学機構非常勤職員（短時間勤務職員）就業規則の一部改正について
三谷理事から、資料2により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。
3. その他
特になし

報告事項

1. その他
榊理事長から、奈良国立大学機構及び各大学の近況について、大学総括理事から報告願いたいとの発言があった。
宮下理事から、奈良カレッジズ連携推進センターの活動報告として、なら産地学官連携プラットフォーム事業を通じて産学連携が着実に進みつつあり、併せて、今後はリカレント教育推進の基盤としての機能も同プラットフォームに期待しているとの説明があった。また、奈良教育大学においては、教授会において今後10年間における大学のビジョンを示した上で、大学院改組についての議論を始めたことの報告があった。
高田理事から、国際戦略センターの活動報告として、フランスのストラスブール大学の研究者を奈良女子大学で受け入れる話が具体的に進んでおり、これを含めた交流の促進については、奈良教育大学とも連携して検討していきたいとの説明があった。また、奈良女子大学においては、工学系の博士後期課程設置に関わり、大学院全体の改組について検討を進めているとの報告があった。

次回は、11月20日（木）13：00～15：00に開催することとして散会。

以上